

## 第8回アドミッションセンターセミナー

### 国際バカロレアの修了生の受け入れ状況について

マハムド サビナ

岡山大学アドミッションセンター

H30.10.03

1

## 国際バカロレア入試導入の推移

入試年度	4月入学者入試		10月入学者入試	
	学部	コース	学部	コース
2012	4学部(理、医、工、農)	MP(マッチングプログラム)コース		
2013	4学部(理、医、工、農)	MPコース		
2014	5学部(理、医、工、農、環境理工)	MPコース		
2015	全11学部	MPコース		
2017	全11学部	GDP	グローバル・ディスカバリー・プログラム(GDP)	

\*MPコースはグローバル・ディスカバリー・プログラムに発展的に解消。

2

## 岡山大学の国際バカロレア取り組みの特徴

1. 早い時期(平成20年度)から取り組んでいる。
2. 国際バカロレアの教育理念、教育内容・方法、学修評価を高く評価している。=当初から筆記試験なしで入学を認めている。
3. 全学体制で取り組んでいる(全ての募集単位で受け入れ)。
4. 全学組織が一体となって、国際バカロレアを大学教育に生かす取り組みを進めている。

- ・IBのコア科目「**知の理論**」入門授業の教養教育への導入。
- ・高校・大学教育関係者を対象にした「**知の理論**」についてのワークショップの開催。

岡山大学の国際バカロレアの取り組みが、朝日新聞の“GLOBE+”に取り上げられました(2018年6月30日)。

3

## 国際バカロレア入試募集人員(2019年度)

2019年度から、  
医学部医学科(5名)  
以外に8学部23人を  
定員化

学部・学科・課程・専攻等	4月入学		募集人員
	8月募集	10月募集	
文学部 人文学科	—	2人	—
文学部 学校教育教員養成課程(幼児教育コースを除く)	—	2人	—
教育学部 基礎教育養成課程	—	1人	—
法学部 法学科(国際コース)	—	2人	—
経済学部 経済学科(国際コース)	—	2人	—
理学部 数学科	若干人	若干人	—
理学部 物理学科	若干人	若干人	—
理学部 化学科	若干人	若干人	—
理学部 生物学科	若干人	若干人	—
理学部 地球科学科	若干人	若干人	—
医学部 医学科	3人	2人	—
医学部 看護学専攻	—	2人	—
医学部 保健学科 放射線技術科学専攻	—	1人	—
医学部 保健学科 臨床検査科学専攻	—	1人	—
歯学部 歯学科	—	2人	—
歯学部 歯学部	—	若干人	—
工学部 電気工学科	—	2人	—
工学部 機械システム系学科	若干人	若干人	—
工学部 電気情報系学科	若干人	若干人	—
工学部 情報系学科	若干人	若干人	—
工学部 化学システム系学科	若干人	若干人	—
工学部 機械工学専攻	若干人	若干人	—
環境理工学部 環境デザイン工学科	若干人	若干人	—
環境理工学部 環境管理工学科	若干人	若干人	—
農学部 環境知能工学科	若干人	若干人	—
農学部 総合畜産科学科	—	2人	—
総合政策学部 総合政策学科	—	—	若干人

4

## 国際バカロレア志願者と入学者の推移

### 4月入学

年度	2012年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	合計
志願者数	1	1	2	9	13	17	28	71
合格者数	1	1	2	6	11	16	17	54
入学者数	1	0	0	2	5	7	7	22

### 10月入学

年度	2013年	14年	15年	16年	17年	18年	合計
志願者数	3	6	6	4	4(14)	3	23(14)
合格者数	3	5	6	4	3(9)	2	21(9)
入学者数	1	3	3	0	0(6)	-	7(6)

- 10月入学は、2016年まではマッチングプログラム、2017年以降はグローバル・ディスカバリー・プログラム(GDP)
- 10月入学の( )内の数は、GDPの国際入試への志願者のうちのIB修了生の数で外数。
- “-”は、入学手続きがまだ行われていないことを示す。

5

## 国際バカロレア在学生の内訳

在学生数計：33人

国内IB校から：17人  
名古屋；静岡；群馬；広島；福岡

海外IB校から：16人  
シンガポール；ドイツ；ドバイ；オランダ

在学中の学部

教育学部：2人  
文学部：1人  
医学部医学科：2人  
医学部保健学科：2人  
歯学部：1人  
工学部：1人  
環境理工学部：1人  
MPコース：4人  
ディスカバリー：3人

医学部医学科：4人  
医学部保健学科：3人  
MPコース：6人  
ディスカバリー：3人

6

## 国際バカロレア修了生の受入と活動支援 ・アドミッションセンターに教員（IBアドバイザー）を配置

（活動）

- ・個人面談
- ・コミュニケーショングループ運営：SNS：IB岡大 LINEグループ
- ・学生セミナー支援（医学英語セミナー、看護英語セミナー）
- ・受け入れ学部（指導教員）との面談

7



IB担当ゼミー大学生向け



IB生の声：IB トークセミナー  
大学生・職員向け

IB生の声：留学の経験  
大学生・職員向け



IB生の声：学生セミナー職員向け



## 朝日新聞"GLOBE+"記事

グローバル教育考

- 国立大初のバカロレア入試は岡山大学  
狙いは「コミュニケーション力」



出典：<https://globe.asahi.com/article/11646383>

9



一般演題：発表

## 日本国際バカロレア教育学会 第3回大会 In 岡山に参加

公開シンポジウム参加



一般演題：発表



10

## IBの学生の印象的な側面

1. 明るい、陽気な、楽観的な性格
2. 英語が上手
3. 高いコミュニケーション能力とプレゼンテーションスキルがある
4. チームワークが上手
5. やさしい
6. チャレンジが好き

11

## 入学後のハードル

- ▶ 講義方授業が分かり難い
- ▶ 大勢な生徒がいる為授業に集中できない
- ▶ 日本語でレポート書くのが大変
- ▶ 日本語の専門用語が難しい
- ▶ 授業中先生とディスカッションするチャンスがない  
部活は大きなストレスな原因
- ▶ 英語の授業が簡単すぎる
- ▶ 外国語の授業も簡単すぎる
- ▶ 能動的学習の授業はあまり無い

12

## I B 終了生と日本の高校生の教育の違い

13

クラス	IB校	日本の高校
クラスの生徒数	2-16人	37-40人
場所	教室/室外	教室 (ラボ)
授業	ディスカッション方	講義方
教材	ラップトップ	教科書/ワークシート
教室の雰囲気	カジュアル・飲食ok	非常にアカデミックな
複合クラス	HLとSLを組み合わせた授業有	無し

14

## 生徒 IB校 日本の高校

生徒	IB校	日本の高校
授業参加	全員話す	質問に答える
振り替え	意見を自由に伝える	ワークシートを通じて
質問する	授業中よくする	生徒は質問しない
授業の準備	予め生徒はテーマに関する情報を調べる	生徒は教科書・先生はワークシートと
生徒準備	完璧	出席と集中力

15

## 在学中IB生の声: 岡山大学を選んだ理由

1. センター試験を受けなくて良い。
2. IBディプロマが認められてる; 他の二次試験の必要が無い
3. 書類検査で出願できる学部がほとんど
4. 春と秋入学がある
5. IBスコア24点で出願できる(医学医学科を除く)
6. 国立大学; 授業料が安い; グローバルイメージがある
7. 岡山の物価がやすい; 岡山は住みやすい
8. 実家に近い
9. IB校のHigh Schoolアドバイザーの先生や両親に進められた
10. 留学のチャンスが沢山ある

\*医学医学科のみ: IBスコアが39点以上必要

16

## I B 終了生受け入れに関するこれから岡山大学のミッション



17



ご清聴  
ありがとうございます。  
ございました。

18